

ふれ愛びっく大阪クラブ

応援団

大募集!!

ふれ愛びっく大阪クラブは、全国各地で開催される「グランドソフトボール」(視覚障害者のソフトボール)大会をサポートするために結成されたボランティア団体です。

選手・役員・ボランティアみんなが、同じ目標に向かって共に歩み、大きな喜びを感じながら、より感動の輪を広げたいと思っています。

当クラブの趣旨をご理解いただき、ご支援いただきますようお願い致します。

賛助会員 会費 2,000円/年

お問い合わせ・申込先

TEL/FAX 072-972-4512

送金先

郵便振替口座 00960-4-149195

名義 NPOふれ愛びっく大阪クラブ



事業内容

- 「ふれ愛グラソフジャパンリーグ」の主催・主管
- 全国障害者スポーツ大会・全国盲学校野球大会等、各地大会への競技役員の派遣
- ルール・審判実技研修会への講師派遣
- グランドソフトボール競技の普及発展のための広報活動

'09.7 2000

グランドソフトボール



N・P・O法人

ふれ愛びっく大阪クラブ

ホームページアドレス

<http://www.kawachi.zaq.ne.jp/fureai/>

グランドソフトボールは 視覚障害者と晴眼者とが共に楽しめる競技です。



2006
海外交流団
アメリカへ



晴眼者のチーム
もあります。



中・高生も
楽しんで参加!



競技人口は
社会人・学生あわせて
約1,500人!

ゲームのあらまし

[ルールはソフトボールのルールを基本にしています]

- 1 チームは10人で、そのうち4人以上は全盲選手です(指名打者もあります)。
- 2 全盲選手は、アイシェードをして両腕に赤色の腕章をします。
- 3 弱視遊撃手は、黄色の腕章をします。
- 4 全盲打者のときに、内野地域内で打球を処理できるのは、全盲選手と捕手と弱視遊撃手だけです。
- 5 攻撃側は、各塁のコーチーズボックスにコーチャーを置き、主に全盲選手への送塁を誘導します。
- 6 安全性を確保するため、守備および走塁の専用ベースを設けています。
- 7 投手は全盲選手で、捕手は弱視選手です。
- 8 投手はボールを3バウンド以上で本塁上を通過するように投げなければなりません。
- 9 捕手は「てばたき」で、投手にサインを送ります。
- 10 試合停止圏内にボールを保持した選手が触れた瞬間、試合停止となり走者は進塁できなくなります。
- 11 全盲野手がゴロの打球を捕球した場合は、弱視選手の「フライキャッチ・アウト」と同様に扱われます。
- 12 全盲守備者に対して、弱視守備者が打球の方向指示をしてはいけません。